

TOPICS

津久見高校軟式野球部が全国の舞台へ



7月に行われた北部九州大会で優勝し、全国大会出場を決めた津久見高校軟式野球部の激励会が8月9日に市役所で行われました。

集まった16名の選手たちに川野市長からは「皆さんの活躍が津久見市に大きな力を与えてくれる。高校生らしいハツラツとしたプレーをしてほしい。」と言葉が贈られ、選手を代表して吉田主将が「津久見市にいい報告ができるように頑張ります。」と決意表明しました。

新港橋が開通しました！



平成29年の台風18号の浸水被害に伴う津久見川の拡幅のため、架け替え工事が行われていた「新港橋」が、8月11日に開通しました。

当日は開通式が行われ、テープカットのあと出席者や地域の方々が渡り初めを行いました。

新しい「新港橋」は車同士がすれ違いやすい広い車道や、歩行者が安全に渡れる広い歩道を備え、たくさんの人々の往来が期待されています。

津久見高校吹奏楽部がイルカショーとコラボ！



7月31日、津久見高校吹奏楽部が、つくみイルカ島のイルカとコラボパフォーマンスを行いました。

Jポップやジャズの曲が披露され、演奏に合わせてイルカたちがジャンプするなどし、会場を盛り上げました。当日は雨や強風が吹くなどしましたが、悪天候に負けない力強い演奏とパフォーマンスにたくさんの拍手が送られました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

TOPICS

3年ぶりに復活！ つくみんウォーターパーク



8月6日、つくみんウォーターパークが3年ぶりに開催されました。つくみん公園の遊具や草滑りの場所がウォータースライダーに大変身し、その他にもいけすプールや大型プール、幼児用プールも準備し、幅広い年齢の子供たちが水の中で気持ちよさそうに楽しんでいました。

「歌声でつなぐ心のわ 檜の実とその仲間たち」



8月20日と21日、津久見檜の実青少年少女合唱団による単独公演「歌声でつなぐ心のわ 檜の実とその仲間たち」が、市民会館で開催されました。

20日の公演では、3名の声楽家と共演し、オーケストラの演奏にのせてミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」を上演しました。

21日の公演は「世界のうた・日本のうた」と題し、20曲を超える多彩な歌を合唱で披露しました。

両日とも会場は多くの観客で埋まり、その力演や歌声に惜しみない拍手が送られました。

「生き物」をテーマにフレスコ画教室が行われました



7月29、30日に津久見市公民館でフレスコ画教室が開催されました。

この教室は、大分県石灰工業会のご協力で、地元の特産品である石灰やセメントについて体験を通して学ぶことを目的としてはじまり、第16回目となりました。

参加した方々は、作家である村尾かずこ先生の指導のもと、今回のテーマである様々な「生き物」を描きました。